

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第191号

令和4年1月26日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

子ども科学教室(子どもサイエンスフェスティバル)小田原大会

令和4年1月15日(土)に協議会共催の子ども科学教室(子どもサイエンスフェスティバル小田原大会)が開催されました。48名募集に200名を超える応募があった大会で、参加者は出展ブース4か所すべてを回り、科学工作や演示を通して科学のふしぎを体感しました。1ブース10分ほどの体験でしたが、皆さん楽しんで1日を過ごしていました。

今号は子ども科学教室(子どもサイエンスフェスティバル小田原大会)の特集としてお伝えいたします。

■小田原大会

【開催日】 令和4年1月15日(土)10:00~15:00

【開催場所】小田原市生涯学習センターけやき(小田原市荻窪300番地)

【募集人数】 48名

【参加人数】 95名(保護者等を含む)

1回目 10:00~11:15 青少年16名 保護者等18名

2回目 11:30~12:45 青少年15名 保護者等14名

3回目 13:45~15:00 青少年16名 保護者等16名

【出展団体】4団体

・日本技術士会 神奈川県支部

・でい工房

・WDB 株式会社エウレカ社

・神奈川県立青少年センター



協は神奈川県青少年科学体験活動推進協議会会員です。

会場

大会議室



ホール



小田原市生涯学習センターけやきは小田原駅より徒歩15分の場所にあります。感染症対策のため、出展団体を抑制し、4団体としました。ホールでは、日本技術士会神奈川県支部、でい工房、WDB 株式会社エウレカ社の3団体です。大会議室では県立青少年センターが出展しました。朝早くから準備していただき、ありがとうございました。

日本技術士会 神奈川県支部

磁石を使った工作「キツツキ人形」



ゴムシート磁石を使って、くちばしで木を繰り返しつつキツツキ人形を作ります。



ゴムシート磁石の性質を知り、参加者は驚いている様子でした。

でい工房

磁石とお友達「マグふぁ」



磁石の性質「引き合う力」「退け合う力」を利用し、磁石・紙コップ・はしを使った工作です。



磁石の性質を学びつつ、面白い工作を体験することができました。

WDB 株式会社エウレカ社

作って学べる楽しいスライム!



材料を混ぜて、自分カラーのスライムを作ります。参加者は好きな色の食紅で着色し、混ぜていきます



混ぜていくとだんだんと固まっていき、最後は袋に入れて完成です。

神奈川県立青少年センター

空気砲体験と科学工作



県立青少年センター科学部では空気砲の演示と体験を行い、空気の流れや威力を体感しました。

科学工作では「ベンハムのコマ」を製作し、科学の不思議さを知ることができました。

小田原大会に出展いただいた皆様、ありがとうございました。

厚木大会もたくさんの応募があることを期待しています。



事務局
から

年が明け、新型コロナウイルス感染症が拡大し、神奈川県内でもまん延防止等重点措置の対象地域となりました。科学体験活動のみならず、学校などの教育活動、高校入試等への影響も心配です。基本的な対策を怠らず、感染防止に努め、学びの場を止めないようにしていきたいですね。

(事務局長：樋口 事務局員：山田、秋田谷、上田)